

☆ 誇りを持って暮らせるまち三木

	三木市記者発表資料 (令和5年1月24日発表)		
担当部課名	担当長	担当係	電話番号
市民生活部市民協働課	課長 小田康輔 (内線 2420)	多文化共生係	0794-82-2000 (内線 5416)

タイトル

令和 4 年度

第2回三木市多文化共生推進プラン策定検証委員会を開催

内容

三木市では、国籍や民族などの異なる市民が、お互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築きながら誰もが住みやすいまちづくりを進めるため、令和4年度から2カ年計画で「三木市多文化共生推進プラン」の策定を進めています。

行政だけでなく市民や企業、関係機関等すべての住民が連携しながら多文化 共生に取組む具体的な計画とするため、「三木市多文化共生推進プラン策定検証 委員会」(以下「委員会」という。)を設置しました。

今年度は、多文化共生に関するアンケート調査(対象:日本人住民・外国人住民)、ヒアリング調査(対象:自治会・市民活動団体等)を実施し、現状と課題を把握したうえで骨子を作成します。

- 1 日 時 2月1日(水)午後1時30分から
- 2 場 所 市役所 4 階特別会議室
- 3 内容 (1) 三木市多文化共生推進プラン 骨子案
 - (2) 三木市施策の体系と取組の方向について
 - (3) 三木市多文化共生推進プランの構成(章立て)案

参考:第1回 委員会の内容

- ・策定の目的・スケジュール案
- ・アンケート調査、ヒアリング調査の報告

4 会議の公開

会議は原則公開します。ただし、協議の内容により非公開とする場合があります。傍聴については、定員5名(先着順)とし、当日会議の15分前から受付しますので、直接会場へお越しください。

セールスポイント

委員会には、市民公募委員として外国人住民の参加を促進し、本市の施策に 外国人住民の意見を広く反映させる仕組みを導入しています。

行政だけでなく市民(地域活動団体、区長協議会、外国籍住民を含む市民公募、)や企業、関係機関等、各委員の視点をもって、お互いの社会的役割や組織の強み、特性を生かした協力体制のもと、本市の推進する方向性について意見を求めます。